

十六羅漢の由来



国道七号線を北へ走り、秋田県境に近づくにつれて風光明媚な海岸線が展開する。右手は鳥海山につながる山麓となっているが、左手は絶壁が、深く日本海に落ちこんでいる。海の静かな日は、沖合遙かに飛島が浮かびあがり、さらに遠く酒田の工業地帯がうっすらとくすんで見え、西に目を点すれば海に突出した三崎山の燈台が見える。しかしこの風景もひとたび悪天候となれば、ヒステリックな波が岩場をかけ巡り、手のつけられない地獄図絵に一変する。

名所十六羅漢はこうした神佛の怒りから漁師を守り、また遭難した諸靈供養のために刻んだ半身佛の群像である。吹浦海禅寺の二十一代住職だった寛海和尚が自然の岩に刻んだ半身佛の仕事は、漁師の仕事は

殺生を業とし、大しきに遭えれば自らも海底の藻屑と消え去り妻子が路頭に迷うのをみて、何とかこの因果から救わんと一念发起して岩場への造佛を決意した。そして和尚は喜捨錢を酒田に托鉢して、一両を求めるに一佛を刻み、元治元年より明治初年にかけて地元の石工と共に数百メートルに亘って佛像を彫刻したのが羅漢像である。岩場の正面の最も目立つ所に釈迦像、普賢菩薩、文殊菩薩、さらに笑い、怒り、泣きを現わす佛像など周囲の岩場に十六体の羅漢像が刻まれた。硬い自然岩に佛像を刻む作業は並大抵ではなく岩石にも勝る和尚の根気と闘志の程が伺がわれ、百年経った現在でも人々の心を捉え自然の景観に一段の奇觀を添えている。この石佛は永遠に衆生の護り佛として日本海の荒波をやわらげ、不動の姿を止めるであろう。

世のため人のために一生を捧げた寛海和尚の私生活は決して恵まれたものではなく、ある雪の夜、海禅寺から海に向って足跡を残したまゝ行方知れずになつたと伝えられて

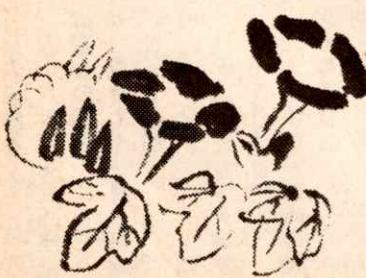
—発行所—
山形県理容環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3-2-65
電話 0236-45-3525
発行者 富権富太郎
編集者 保坂菊治
購読料 1部10円 毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります。

殺生を業とし、大しきに遭えれば自らも海底の藻屑と消え去り妻子が路頭に迷うのをみて、何とかこの因果から救わんと一念发起して岩場への造佛を決意した。そして和尚は喜捨錢を酒田に托鉢して、一両を求めるに一佛を刻み、元治元年より明治初年にかけて地元の石工と共に数百メートルに亘って佛像を彫刻したのが羅漢像である。岩場の正面の最も目立つ所に釈迦像、普賢菩薩、文殊菩薩、さらに笑い、怒り、泣きを現わす佛像など周囲の岩場に十六体の羅漢像が刻まれた。硬い自然岩に佛像を刻む作業は並大抵ではなく岩石にも勝る和尚の根気と闘志の程が伺がわれ、百年経った現在でも人々の心を捉え自然の景観に一段の奇觀を添えている。この石佛は永遠に衆生の護り佛として日本海の荒波をやわらげ、不動の姿を止めらるであろう。

鳥海ブルーライン入口を上ると遊佐町宮の大駐車場があり、海に向って遊歩道がつづき、羅漢を見下ろす見はらし台がある。ここに立つて吹上げる潮風に身を委せながら、広々とした庭園にも似た日本海の風影を眺めていると億万長者のような心地よさを感じます。シーズンともなれば十分を満喫してみてはいかがでしょうか。

酒田支部公報部

渡部 和子



昭和五十六年度事業計画

業界並びに組合員の社会的地位の向上を図る事を基本方針とし、本年度の事業の根幹を次の諸点におく。

イ、業界安定のための組織の強化

ロ、全理連の事業計画への協力

ハ、組合各種事業の拡充促進について

一 総務関係

全理連総合第一次組合員意識調査の協力等を通して、特に内外ともに物価高と、きびしい状況をふまえて正しい理容業の現況を一人／＼の組合員が意識し、一般顧客に対する理容業の意識づけを基本としながら、業権を守る政治活動による経営基盤の確立を図るために全理連を母体として、各都道府県単組、組合員が長期展望に立ちながら一致協力をして総合的な事業の推進に努力しなければならない。そのためには次のような対内・対外的な事業を行ないたい。 一、理容師法現行の堅持

二、政治意識の高揚を図る運動

三、全理連第二次組合員実態調査、意識調査の実施

四、環境衛生営業指導センターの設立について

五、ブロック懇談会の実施

六、地域の特殊性における現場の声を聞く会

七、理容会館今後の運営並びに今後の出資払込みについて

八、組合員の企業努力を啓蒙する運動

九、後継者育成のため理容養成施設生徒募集キャンペーングの確立を図る運動

十、中小企業団体中央会主催の幹部研修会等を開催して、組合役員の資質の向上を図りたい。

十一、管理理容師講習会の実施（九～十月頃、美容組合と合同講習会）

十二、政治意識の高揚を図る運動

十三、大学科講習の開催

第十二回 村山地区

五月十一日開講

（1）第二十回山形県競技大会（県商工会連合会と共催）開催

期日：七月二十日（月）

会場：鶴岡市湯の浜温泉 ホテル海山

（2）第三十三回全国理容競技大会への参加

期日：十月十九日（月）

会場：富山市富山市体育馆

（1）競技大会種目

（2）第一回クラシカル・バックスタイル・アーロン仕上げ

四十 分

（3）東北地区大会

期日：七月二十七日

会場：山形県理容会館

（4）全国大会

期日：十月十九日

会場：青森市八戸市（青森県理容競技大会

（5）勝者

（6）会場において

出場資格：県予選の優勝者

（7）会場

（8）講師会総会

（9）講師研修会

（10）講師研修会

（11）講師研修会

（12）映画フィルムの在庫は

第四十二回 村山地区

五月四日開講

県理容会館

第十二回 村山地区

◎第五部 男性ウイッグ
イング 二十五分

五、五十六年度第六回連続講習会の開催

九月一十一月の月曜日 2日間

会の優勝者

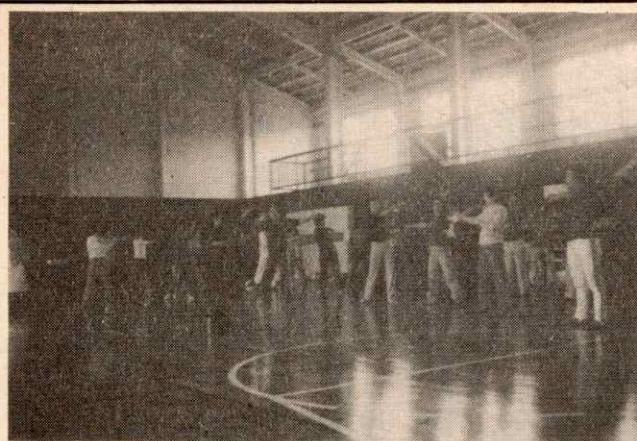
会及び研修会

（十六ミリ）トゥルカット、婦人カット、ミロン、パルレの四巻

（十六ミリ）トゥルカット、

婦人カット、ミロン、パ

ルレの四巻



藤島支部婦人部は発足以来半年余り経ちましたが、初めてのリクレーションを雄大な自然の中でジンギスカンを食べ、スポーツをして日頃の運動不足を解消しよう、と月山牧場で行なう事に決定。去る六月二十九日梅雨のあいまの晴天を願つての企画でしたが、願いもむなしく朝から雨がし

と／＼。うらめしそうに空を見上げながら参加者は部員八十五名中四十八名。五〇%を越す盛況さ、案内役に斎藤組織部長と地元男性支部員の渡辺さんに同行をお願いし、二台のマイクロバスに分乗、思い／＼のスタイルで歓声を上げながら、一路月山山麓へ。

雨に洗われた緑は一段と濃さと／＼。うらめしそうに空を見上げながら参加者は部員八十五名中四十八名。五〇%を越す盛況さ、案内役に斎藤組織部長と地元男性支部員の渡辺さんに同行をお願いし、二台のマイクロバスに分乗、思い／＼のスタイルで歓声を上げながら、一路月山山麓へ。

晴天の時は草原でフットボーランドドッチボールを計画していましたが、山でのスポーツは無理と判断、午後からは、羽黒町立体育馆で屋内

スポーツと決め、まづ決め、まづは腹ごしらえと渡部さんの乾杯の音頭であつちでもジンギスカンの乾杯の音頭であつちでもジンギスカン。見る間に？キログラムの肉、野菜がたいたいした食欲である。野菜がたいたいした食欲である。

暖かい南風が吹き始めたと思つたら、もう初夏。喜こぶべき季節ですが、今年の梅雨は一層長びくそうな気がします。

今年も期待と希望に胸をふくらませて一層の親睦を深めてやつて行こうと、決議致しました。

藤島婦人部だより

を増し、一面に広がる広大な畑作地帯に目を見張りながら、

あつという間にジンギスカン

ハウスへ到着。小雨ながら

晴らしい眺めである。一瞬北

海道に来たのではと錯覚を起

こす程でした。遠くに見える牛の群も「よく来たなモー」と歓迎してくれるようでした。

た。

新築間もない体育館で輪になつてラジオ体操から始まり、卓球・バドミントン・バレーボール、又外では童心にかえり「大

なみ小なみ……」となわり、「大に興する人もありました。皆心地よい汗を流し、ジュースやアイスクリームでのどをうるおし最後は地区対抗のボール送りには全員参加。他に負けじと真けんにがんばりました。さまざまなふれ合いの中

で大きな満足感を胸に帰途につきました。思いがけないア

クシデントもありましたが、

実りある有意義な一日であつたと 思います。

部長 佐藤 政井

川西だより

川西だより
間もなく見たいした食事はどのようにして決まりました。

暖かい南風が吹き始めたと思つたら、もう初夏。喜こぶべき季節ですが、今年の梅雨は一層長びくそうな気がします。

今年も期待と希望に胸をふくらませて一層の親睦を深めてやつて行こうと、決議致しました。

広報部 関口 リエ

しても食べられないというや

しい梅雨をのりこえましょう。さて川西支部では「支部だより」第一号が六月十五日に発刊されました。誠に喜こば

かり晴れ上がつておりました。

新しい事でおめでとうございま

す。

スタッフ一同発刊終えて胸をなでおろしているところです。スタッフ一同発刊終えて胸をなでおろしているところです。

がねえー、ここをこうやれば

とか?反省の材料が多くてう

まくいきませんでした。第二号。第三号。……と内容のこ

い充実した組合員の声がすみずみから聞こえる新聞にしていきたいと頑張っております。

川西婦人部56年度行事が決まりました。

一、ハイキング 七月
二、料理講習 十二月
三、いけ花教室
四、着付講習 明年二月
以上の四つです。

今年も期待と希望に胸をふくらませて一層の親睦を深めてやつて行こうと、決議致しました。